

寺
ごよみ

一 月

一 日 除夜の鐘

年頭参り

一三日 法要準備

御正忌

一五日午前十時半法要

法話：高島有哲

午後一時 法要

法話：雪山教隆

一六日午前十時半お講

法話：神子巧照

午後一時 法要

法話：雪山俊隆

年会費について

年会費は一万一千円で
す。どうぞよろしくお願
い致します。

寺 報
善 巧
ぜん ぎょう

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒部市宇奈月町浦山 497
白 雪 山 善 巧 寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net



親鸞聖人の祥月命日
御正忌

一月十五日、十六日

ほんこさまのお参り先
でお仏壇に気になるもの
がありました。「初任給」
と書かれた封筒。おつと
めの後に話を聞いてみる
と、「じいちゃんの好き
に使って」とお孫さんが
手渡してくれたそうで
す。思わず「かたいっさ
んやね」と言うのと、と
ても嬉しそうにされて
いました。この封筒は
中身がいくら入ってい
るかは問題ではなく、
孫の心がおじいちゃん
に届き、おじいちゃん
の喜びが感謝となり仏
壇に置かれたのです。
きつと、これを見るた
びに幸せな気持ちに
なることでしょう。とて
もステキな話を聞かせて
もらい胸が熱くなりまし
た。

よろこびの場

であり、悲しみに寄り
添ってくれる場所です。
私の前に仏さまがいるの
ではなく、仏さまの前に
私が座らせてもらう。同
じ事柄ですが、受け取り
方が百八十度違います。
これを「他力」といいま
す。他力とは、「利他力」
の略で、自が他を利用す
る力。「自」は自分で
はなく仏さまのこと。
「他」は他人ではなく、
あなたのことです。つ
まり、仏さまがあなた
を利益する力を他力と
いいます。

お仏壇を仏さまに感
謝する場所と位置付け
た時、私たちの日々の
生活にある喜びに対して
も、感謝していく場所に
なるでしょう。初任給の
封筒はそのひとつのカタ
チとして、とてもステキ
な在り方だと思えます。
自分の欲望ではなく、喜
びと感謝の結晶がここに
ありました。

雪山俊隆

報恩講

十月一九〜二〇日

親鸞聖人のご法事「報恩講」がつとまりました。川崎順正先生よりご法話をいただきました。



一泊聞法

行信講座×空華忌

十一月一〜一二日

行信講座「正信偈に学ぶ」が十回目を迎え、それを記念して、空華忌と重ねて一泊聞法の法話三昧の日程を組みました。

両日ともご講師は、ご縁の深い行信教校長の天岸浄圓先生です。初日は「正信偈に学ぶ」の講義をみっちり行われ、宇奈月温泉「喜泉」に場所を移し先生を囲んでの懇親会の席を設けました。これまで何度も参加された受講生方が先生と言葉を交わす貴重なご縁となりました。宿泊者は予想を超えて二十名ほどお泊りいただきました。

二日目は、善巧寺十一代住職僧鎔（そうよう）のご法事「空華忌」がつとまりました。ご法話は「二河白道（にがびやくどう）」のお話をいた

できました。

関西や関東からの参加者もおられて、二日間合わせたのべ百二十名以上の参加者となり、行信講座の十回目にあふわしい有難いご縁でした。毎年

というわけにはいきませんが、参加者から「またやって欲しい」の声もいただき、節目の年に考えていきたいと話合っています。行信講座の次回は四月九日の予定です。



ほつこり法座

お講の再起をかけて一昨年からスタートした「ほつこり法座」。十月から十二月は通常どおり六回行われました。毎回六回区切りでチラシを作っていますが、今回初めて全回参加者二〇名を超えました！十二月十六日にいたっては寺方を含めて五十名の参加者で賑わいました。

お講の料理当番は世代交代が難しく高齢化や過疎化の影響でかなり厳しい状況にあります。ひとりでも多くの方にその美味しいごはんを食べて欲しいという願いの元、誰でも参加しやすい法座スタイルを取り入れたので、人数にはかなりこだわっています。また、何度も繰り返し言っていますが、浄土真宗の要は法話です。仏さまの教え抜きに、本堂も門徒さんも僧侶もありません。

理想と現実がかけ離れていることを承知しつつも、これを抜きには何も始まらないので、この二年間、特に力を入れてきました。

ひと昔前のように、お参りには強制力も義務感もほぼなくなりました。残っているのは、ひとりひとりのお気持ちです。それに応えられようお寺を整えていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



11/1 四下順文先生



10/1 雲林重正先生



12/1 麻田弘潤先生による消しゴムワークショップ



11/16 太田浩史先生



浦山地区の当番はネパール精進カレー



12/16 浅野執持先生の会は最高人数の 50 人！



大分県からの団体参拝に若坊守の高校恩師がおられて、20年以上ぶりの再会。



10/5 黒部市の姉妹都市アメリカ・ジョージア州より高校生がお寺体験に来てくれました。



10/10 清掃奉仕

御正忌ごしょうき

親鸞聖人の祥月命日に
つとまる法要です。

一月十五日（水）

午前十時半法要

高島有哲

午後一時 法要

雪山教隆

十六日（木）

午前十時半法要

神子巧照

午後一時 法要

雪山俊隆

年頭参り

一月一日午前八時〜

御正忌準備

一月十三日午前九時

納骨壇

納骨壇は春以降に設置
予定です。ご希望の方は
お寺までご連絡下さい。

ほつこり法座

午前二時〜午後一時／会費千円

二月一日（土）雪山俊隆

二月二六日（日）日下賢裕先生

三月一日（日）未定

三月一六日（月）西塔公崇先生

四月一日（水）瀧本圭先生

四月一六日（木）高岡方面寺巡り

初参式・七五三募集

日程：四月十九日（日）

午前十時初参式

午後一時七五三

参加費：三千円

※お申込みはお寺まで。



仏教団稚児行列

日程：五月十日（日）

参加費：一万円

主催：黒部市仏教団

※お申込みはお寺まで。



冬季あげの上法事

お寺での法事「上法事」は、冬季
期間中、暖房の効いた奥座敷で行い
ます。本堂をご希望の方はお申込み
時にお伝え下さい。



寺
ごよみ

二 月

一 日

おこう（浦山）

一六日

おこう（下立）

一七日

生地・荻生・植木

一八日

生地・荻生・植木

二〇日

生地・荻生・植木

二一日

舟見報恩講

二五日

入善報恩講

二六日

入善報恩講

二七日

熊野・栃屋報恩講

二八日

熊野・栃屋報恩講

寺
ごよみ

三 月

一 日

おこう（浦山）

二 日

三日市報恩講

三 日

三日市報恩講

四 日

三日市報恩講

五 日

三日市報恩講

九 日

下立報恩講

一〇日

下立報恩講

一一日

下立報恩講

一六日

おこう（栃沢）

一七日

浦山報恩講

一八日

浦山報恩講

二〇日

浦山報恩講

二三日

浦山報恩講

二四日

浦山報恩講

二五日

浦山報恩講

二六日

浦山報恩講

二七日

浦山報恩講

合 掌

ほつこり法座が二九回
を終えて、参加者名簿
は百五十四名になりました。
た。その中で二回以上は
八〇名、五回以上は三五
名、十回以上は十四名、
二十回以上は三名です。
門徒率も三割から始ま
り、現在は四割に増えて
います。お寺から遠のい
ている方、法事以外で来
たことのない方、お待ち
しております！

※ ※ ※

善巧寺の本堂正面にあ
る彫刻は、江戸末期か
ら明治初期に活躍した彫
刻家・北村喜代松が手掛
けた可能性が高いそうデ
す。この動物は夢を食べ
る動物として中国の伝説
に出てくる「獺（ばく）
」です。お参りの際は改め
てご注目下さい。

